

No. 23 Wさん	26歳（男性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 一人っ子。小中学校の頃、決められたことを強制されることが嫌だった。 小学～中2まで柔道教室に通っていた。高校では3年間寮生活をしながら野球をした。 柔道や野球は上手くない。やっていくと自慢できるようなものではない。 外よりも家でテレビや漫画で過ごすが多かった。一人で野球観戦するのが好き。 高卒後旅館で半年間働いた後、2年半受験勉強したが受験に失敗した。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> 家に戻ってハローワークで求職活動したが、うまく行かなかった。 3年ほど何とかしなければと思いつつ、一人では動き出すことができない状態が続いた。 無業状態の時でも、両親はあまりうるさく言わなかった。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長所短所、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 自分も親もニート状態を何とかしなければと思っており、親から薦められた。 寮経験があったので集団生活には抵抗がなかった。 最初の1～2週間、社会に出る心構えの講義を受けて改めてそうだと再認識した。 ビール缶工場で就労体験をした。接客も経験したが、人に接する仕事は苦手なため長続きしなかった。 塾生活は自由にやらせてもらったので、堅苦しくなく楽に過ごせた。 働く自信ができ、社会に出る不安が解消できた。 	
IV.（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え）	
<ul style="list-style-type: none"> 卒塾後、ヤングジョブスポットで現在の仕事を見つけた。 住み込みで旅館で裏方として働いて1年経過したが、後1年は頑張ってみたい。 車の免許をとるためにお金を貯めたい。今後のことは、今は何も考えていない。 甘えが生じるので家には帰りたくない。自立したい。 	